

第 459 回 例 会

23年6月3日

本日のプログラム

- ・ソング 「奉仕の理想」
- ・卓話 10周年記念式典について
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 5階「ガーデンルーム」
- ・第12回理事会 13:40～ 4階「高砂の間」

次回(6月10日)のプログラム

- ・創立10周年記念式典
- 受付 17時00分 ～
- 式典 18時00分 ～

※会員は、式典に先立ち16時30分から記念撮影を行います

6月のお誕生日

- | | | |
|--------------|--------------|-------------|
| 3日 龍岡 恵子 会員 | 6日 菊 泰仁 会員 | 8日 豊島 秀郎 会員 |
| 29日 花谷 尚嗣 会員 | 30日 和氣 勝海 会員 | |

6月のメニュー

- | | | | | | | |
|------------------|---|----------------|---|------------|---|--------|
| 1日 洋食(マールのホアレ 他) | ・ | 10日 10周年祝宴(洋食) | ・ | 17日 ビーフカレー | ・ | 24日 和食 |
|------------------|---|----------------|---|------------|---|--------|

先週(5月27日)の例会報告

■会長の時間

この度の東日本大震災ならびに津波で被災された皆様、また被災地に所縁の深いご関係の皆様にご心からお見舞い申し上げます。

本日26日未明(現地25日夕)仏ドービルで開催されている主要国首脳会議(G8サミット)において菅直人首相が国内1千万戸の屋根に太陽光パネル設置を目指す「国際公約」をしました。その財源確保も含めて「実現可能な目標」として閣内で意思統一された上での発言であれば問題ありませんが、彼1人の単なる思い付きでのパフォーマンスであれば、国際的な信用を失うことにもなりかねず、ただでさえ首相がコロコロ交代し前任者の「国際公約」が反故されるとの不評を受けている日本ですので、トップの発言には責任を持って欲しいものです。2009年に鳩山前首相が国連演説で「日本の温室効果ガスの排出量を2020年までに25%削減(1990年比)」と先進国でも突出した高い目標(EU20%、他は具体的な数値提示なし)を世界に約束し各国の喝采を浴びましたが、すぐに政権交代して責任逃れ、今回の菅首相公約も退陣すれば反故される単純なものではありません。国際的なアピールも必要ですが、もう少しデータに裏づけられた統一見解やマシな外交をしてもらいたいものです。

今月欧州出張で20日朝に帰国し例会に直行しましたが、行く先々で東日本大震災や津波、原発事故等の質問攻めを受けました。普段は訪問国の取引先とミーティングなのですが、今回のスイスでは取引先(Bio-Starth AG)の50周年パーティーで招待を受けた63ヶ国のうち32ヶ国の代理店の代表と3日間行動することとなり、彼らと話す機会が多かったです。スウェーデンやマレーシア、モロッコなどロータリーバッチをつけている代表も多くいました。映像規制や一部だけを大きくクローズアップした外国メディア報道の影響やトリニダード・トバゴ、キプロスなど日本の地理を良く分かっていない国も多く、日本全体が汚染の被害を受けていると誤解しているケースも多くありました。考えさせられたのは原発賛否の激論をしていたフランス人とドイツ人が、最終的に「両国の利害は一致」となったことです。というのは、19基58ヶ所の原子力発電所を持つフランスは原発大国(仏75%日29%、米20%)ですが、脱原発のイタリアや隣国ドイツなどにも電力を供給しており、ドイツはフランスの上得意先、またドイツもフランスから廉価安定供給されないと経済に支障がでます。つまり原発推進と脱原発の両国は共存なのです。事実前述のG8でも原発賛否には一切言及されずあくまで「自然エネルギーの強化」になっています。原発の安全性向上は勿論のこと技術大国日本の底力を発揮して、廉価で安定供給できる地球に優しいエコエネルギー技術がより開発されることを願います。

今回、直接取引のない国の人達と話をすることが出来、世界各国からの温かい支援に対して感謝していることを彼らに伝えましたが、日本人の持っている「逆境の中でも周りを気遣う心の豊かさや精神力の強さ、高い民度」に驚きと尊敬の念を全員が抱いていました。そして「日本人の底力とパワーは世界No.1だから早い復活と復興を信じている」と心の底から口々に言ってもらえたことが非常に嬉しく誇らしく思えました。優れたDNAを持った国民性であること自負し、その国民から選ばれた政治家にはもっと外交手腕を発揮し、民間レベルでの親善交流以上の国際貢献と発言の重みや責任を意識してもらいたいと強く再認識した今日この頃です。

【来客紹介】 2名

【出席報告】

23年5月27日(第458回例会)				
会員総数	出席免除会員	出席会員	欠席会員	出席率
27名	1名	18名	8名	69.23%

【幹事報告】

[メールBOXに配布]

- 1)岡部ガバナーエレクトより支援金箱
- 2)クラブフォーラム 委員会引継ぎ資料
- 3)次年度各委員長へ活動計画書提出のお願い

ニコニコ箱(5月27日)

秋山 千尋 =10周年記念式典も残す所あと僅か。皆様方のご協力ありがとうございます。

東 健三 =10周年祝賀パーティも間近かに迫ってきました。ちょっと緊張感を持って望みたいものです。よろしくお願ひ致します。

川上 大雄 =東北のロータリークラブにメーキャップに行きましょう!

久保田秀一 =名門ゴルフ場ツアーに参加された皆様おつかれ様でした。

明日、事務所の引越です。長い間色々な思い出が詰まった所から新しい事務所に移り、リフレッシュして頑張りたいと思います。近くにお越しの際は皆さんお立ち寄り下さい。

森本 良嗣 =菊会長、秋山実行委員長、早くから出て頂いてありがとうございます。

10周年間近になって来ました。皆さん頑張りましょう。

高野 幸雄 =いよいよクラブフォーラムでの引き継ぎの時期ですね。色々ありますが、1年が速いです。

吉田 正信 =10周年よろしくお願ひします。

【SAA報告】

ニコニコ箱	本日計 8000円	今年度合計 3972439円
-------	-----------	----------------

クラブフォーラム(5月27日)

「委員会引継ぎ」 笹田 隆志 幹事

今年度も残り1ヶ月となりました。

本日は最終のクラブフォーラムにおいて、各委員会による今年度の報告を行いました。委員長からご提出いただいた報告書を一覧表にまとめて、本日の資料としてメールBOXに配布しています。本日ご欠席の委員会は個々に引継ぎをよろしくお願ひ致します。

尚、今年度の一番の大きな行事であるクラブ創立10周年の式典が間近にひかえています。

会員の皆様方、あと1ヶ月最後までよろしくお願ひ致します。

地区国際奉仕委員会よりお知らせ

カンボジアプロジェクト支援協カクラブの皆様へ

当地区の宝!元ロータリー財団国際親善奨学生の西口三千恵さんから「グラフィス診療所の2010年までの活動に関するビデオ」をお送りいただきました。東大阪東RCの吉崎広江様のご協力により、下記、YOU TUBEにてご覧いただけるようになりました。YOU TUBEの画面下の「支援者の皆様へ」で始まる文章の「もっと見る」をクリックすると、グラフィス診療所所長ピーター・Z・リー博士のメッセージもご覧いただけます。

<http://www.youtube.com/watch?v=ld4Gwc0IqdQ>

またグラフィス診療所ができるまでの素晴らしいドラマを描いた映画「マジでガチなボランティア」が、6月に京都で上映されることとなりました。詳細は以下の通りです。

【劇場】京都みなみ会館

【期間】2011年6月18日(土)~6月24日(金) 【時間】・6月18日~21日 11:45~ ・6月22日~24日 19:05~

大阪ユニバーサルシティRC URL:<http://www.osaka-ucrc.org/> E-mai:ucrc@osaka-ucrc.org 創立:2001年3月27日

事務局 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 リーガロイヤルホテル401号室 TEL:070-5020-6459

会長:斎藤清貴 幹事:三宅一郎 会報担当:大橋高志 例会:毎週 月曜日12:30~13:30 リーガロイヤルホテル

4つのテスト / 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか